



## 山口県教育委員会

### 1 ライフプランセミナーの目的

ライフプランセミナーは、各教職員等のみなさんが自らの生涯生活設計を確立するとともに、その実現に向けての取り組みを支援することを通じ、意欲の向上と勤務能率の増進を図り、活力ある教育活動の展開を図ることを目的として行われています。

当初は、55歳以上の教職員およびその配偶者のみを対象に行っていましたが、さまざまな形態を経て、現在では、若年層から退職前まで、三つの年代に分けたセミナーを毎年8月頃に開催しています。

### 2 平成30年度の実施内容

#### (1) リーフセミナー

**日時:**平成30年8月23日(木)  
**会場:**山口県総合保健会館  
**対象者:**平成30年度末日で44歳以下の教職員およびその配偶者

**参加人数:**20人

**日程:**  
9:30 受付  
10:00 健康セミナー(トレーニング体験付き)  
13:15 これからのライフプランと家庭経済のポイント 生涯生活設計表の作成

#### (2) フラワーセミナー

**日時:**平成30年8月24日(金)  
**会場:**山口県総合保健会館  
**対象者:**平成30年度末日で45歳以上54歳以下の教職員およびその配偶者

**参加人数:**51人

**日程:**  
9:30 受付  
10:00 健康セミナー(トレーニング体験付き)  
13:15 これからのライフプランと家庭経済のポイント 生涯生活設計表の作成  
※リーフセミナーとフラワーセミナーの日程は同じですが、講演やトレーニング体験については、それぞれの年代に合わせた異なる内容となっています。

#### (3) ハーベストセミナー

**日時/会場:**  
平成30年8月1日(水)/山口県産業技術センター  
平成30年8月2日(木)/セントコア山口  
平成30年8月3日(金)/山口県周南総合庁舎  
**対象者:**平成30年度末日で55歳以上の教職員およびその配偶者

**参加人数:**252人(3会場合計)

**日程:**  
12:30 受付  
13:00 退職後のライフプランと家庭経済のポイント  
15:15 これからどうする 生命保険、退職金そして相続、介護  
※県内3会場で実施し、各会場とも同じ講演内容となっています。



フラワーセミナートレーニング体験

山口県教育委員会では、公立学校共済組合山口支部および一般財団法人山口県教職員互助会とともに、教職員が在職中から退職後にわたる生涯において、充実した生活を送れるよう、年代別のライフプランセミナーを開催しています。

## 3 工夫している点

44歳以下を対象としたリーフセミナーは、受講希望者が年々減少し、平成28年度および平成29年度は、最少開催人数に満たず、開催を中止しました。

そこで、まずはセミナーに足を運んでもらうきっかけづくりになればと、平成30年度はダイエットの成功で名高い会社から講師をお招きし、健康セミナーを取り入れました。その結果、3年ぶりにリーフセミナーを開催することができました。

また、45歳以上54歳以下を対象としたフラワーセミナーでも、例年より多くの参加がありました。

リーフセミナー、フラワーセミナーについては、受講決定者のみが利用できるプランニングシートをHPに掲載しており、事前におのおのが作成して講義を受けることで、より具体的な内容の家計設計を考えることができます。

## 4 参加者の反応 (アンケート結果)

参加者からのアンケート結果については、毎年「大変参考になった」との声をいただいています。「家計の見直しやプランニングシートの作成など、今後の生活に役立てたい」との声も多く寄せられ、各年代ともおおむね好評を得ており、年金や住宅購入などの制度を知るきっかけにもなっています。

また、ハーベストセミナーは、他の二つのセミナーに比べ、配偶者とともに参加される方が多く、退職前の心構えや退職後の生活に向けた取り組みなど、ご夫婦一緒に考える機会となっているようです。

一方で、単身者に向けたライフプラン設計にも焦点を当ててほしいとの意見があります。

## 5 今後の課題

セミナーに足を運んでもらえるきっかけとなる内容や、広報の仕方が毎年の課題となっています。

今回、健康セミナーを取り入れたことは、とても良い結果となったため、今後も継続していきたいと思います。

また、退職前の人を対象としたハーベストセミナーは、例年、抽選が必要なほど参加希望者が多いセミナーでしたが、昨年度頃から受講希望者が減少傾向にあります。参加者の年齢を見ると、55～57歳の人は全体の約3割程度で、定年退職目前の人が多いのが現状ですが、「もっと早いうちに知りたかった」との感想も多いため、参加募集の際に、過去の参加者の声を掲載するなど、55～57歳の人にも興味をもってもらえるような方法を考える必要があります。

近年の社会情勢のなかで、それぞれの生き方に合ったライフプラン設計の必要性は年々重要度を増しています。

今後も山口県教育委員会、公立学校共済組合山口支部および一般財団法人山口県教職員互助会の三者が共同し、教職員の生涯生活設計づくりの支援となるよう、活動していきたいと思います。



ハーベストセミナー

(山口県教育庁教育政策課福利・給付班 河村 愛)